

第5学年 道徳学習指導案

1組 計28人 (男子15人, 女子13人)

指導者 中野 嘉宣

1 主 題 名 広い心をもって (2-(4) 寛容・謙虚)

資料名「ブランコ乗りとピエロ」(私たちの道徳 小学校5・6年)

2 主題について

(1) 内容項目とその系統

【中学年2-(2)】
相手のことを思いやり、進んで親切にする。

【中学年2-(3)】
友達と互いに理解し、信頼し、助け合う。

【高学年2-(4)】
謙虚な心を持ち、広い心で自分と異なる意見や立場を大切にすること。

【中学校2-(5)】
それぞれの個性や立場を尊重し、いろいろなものの見方や考え方があることを理解して、寛容の心を持ち謙虚に他に学ぶ。

(2) 指導内容についての基本的な立場

寛容とは、相手の過ちに対して自分も同じ過ちを犯すことがあると自覚し、他者を受け入れ許そうとする心のゆとりである。謙虚とは、自分と異なる意見や考えを尊重し、大切に受け止めることである。ここでは、よりよい人間関係を築いていきたいという願いを基に、自分と異なる考えや相手の過ちを広い心で受け止め、相手の立場に立って考えていこうとするための大切な考え方を身に付けていくこととなる。

この期の子どもたちは、日常生活の中で、相手を思いやり助け合いながら、心地よい人間関係を築いていこうと努力してきている。しかし、自分本位な考えや衝動的な感情などの心の弱さから、他人の過ちを一方向的に非難したり、自分と異なる意見や立場を受け入れようとしなかったりすることがある。それらの弱い心と望ましい生き方を目指す心との間に起こる葛藤を乗り越えていくためには、自分に置き換えて考えるなどの心構えが大切であることを気付かせる必要がある。

そこで、本主題では、自分と異なる意見や考えを相手の気持ちに立って考えることで、相手とのつながりが深まることを理解できるようにする。また、相手の過ちに対して自分にも同様のことがあると謙虚に受け止めることで、互いに敬い合うことができるよさに気付かせる。これらのことにより、広がりや深まりのある人間関係を構築するために、謙虚な心で自分と異なる意見や立場を尊重していこうとする態度を育てる。

(3) 本主題の指導内容及び道徳的価値の構造

第5学年及び第6学年

謙虚な心を持ち、広い心で自分と異なる意見や立場を尊重しようとする態度を育てる。

道徳的実践を支える感じ方や考え方

対自分	ア 相手の立場に立つと気持ちがいい。 イ 相手を受け入れられる人になれる。 ウ これからも広い心をもっていこう。	(自己の快感) (自己の成長) (意欲の向上)
対他者	エ 相手が喜んでくれる。 オ 相手のことが理解できる。 カ 相手とのつながりが深まる。	(他者の快い感情) (他者への理解) (他者との良好な関係)
対社会	キ 互いに敬い合い、気持ちよくなる。 ク みんなを大切にする社会ができる。 ケ 互いに助け合う社会が築ける。	(人間関係の向上) (望ましい社会の形成) (魅力ある社会の実現)

二面性

実践を阻む要因

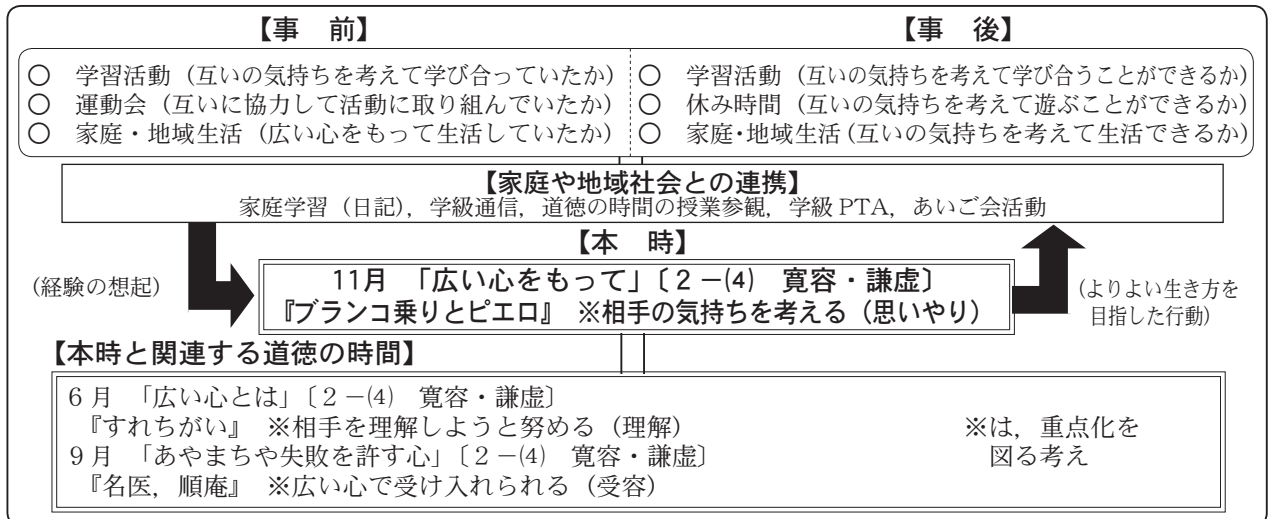
- a 自分本位な考え (自分は悪くない)
- b 衝動的な感情 (腹が立って)
- c 狭量 (相手が間違っている)
- d 思いやりの欠如 (気遣う必要はない)
- e 好悪の判断 (人によって許す)
- f 楽観的な見方 (どうにかなる)



心 構 え

- ①相手の気持ちを考える (思いやり)
- ②相手を理解しようと努める (理解)
- ③広い心で受け入れられる (受容)
- ④自分に置き換えて考える (置換)
- ⑤自分本位な考えと分かる (反省)
- ⑥素直になる (素直)
- ⑦よく考えて、判断し行動する (多面的な思考)
- ⑧自分を知る (自己理解)

(4) 本主題に関連する体験活動及び家庭や地域社会との連携等



3 子どもの実態

(調査人数28人 重複あり 平成27年9月7日)

(1) 本主題に関する経験場面①

広い心をもつことができた経験	人数
・ 友達が失敗した時、友達が約束に遅れた時	9
・ 相手が困っていた時、バスの席を譲った時	8
・ 優しい気持ちの時、気分がよくなった時	7
・ 友達に自分から謝ることができた時	2
・ 友達に嫌なことを言われた時	1
・ みんなと仲よく遊べた時	1

(2) 本主題に関する経験時の気持ち

広い心をもつことができた時の気持ち	人数
・ うれしい、満足した気持ち	15
・ いい気持ち、よかった	5
・ これからも続けていこう	4
・ すっきりした気持ち、すがすがしい	3
・ 広い心は大事	2
・ 優しくなった気持ち	1

(3) 本主題に関する経験場面②

広い心をもつことができなかった経験	人数
・ けんかをしていた時、意地悪をされた時	13
・ 機嫌が悪い時、嫌な気分の時、忙しかった時	9
・ 自分にとって嫌だった時、許せなかった時	4
・ 困っている子を助けられなかった時	3
・ 自分のことだけを考えていた時	3
・ 友達に遊びに誘われたが行かなかった時	2

(4) 本主題に関する経験の理由

広い心をもつことができなかった理由	人数
・ 気分がよくなかった、けんかをしていたから	11
・ 面倒くさい、誰かがやると思ったから	7
・ 嫌だった、適当だった、許せなかったから	6
・ 自分のことしか考えていなかったから	5
・ 友達ではなかったから	1
・ 恥ずかしいから	1

(5) 道徳的価値の意義

広い心をもてるとどんなよいことがあるか	人数
・ 自分にも相手からいいことが返ってくる	10
・ 自分も相手もうれしい、互いにいい気持ち	6
・ 相手に信頼される、優しくされる	5
・ みんなと仲よくなれる、友達が増える	4
・ 感謝される	4
・ 学校が楽しくなる	2

(6) 道徳的価値に対する心構え

広い心をもつためにどんな考えを大切にするか	人数
・ 相手に優しくしようとする気持ち	10
・ 広い心で受け入れる、相手を許す	6
・ 誰とも仲よくする、みんな仲間である	5
・ みんなのためになると考える	5
・ 自分と置き換える、相手のことを考える	3
・ よいこと、悪いことを判断する	1

(1)(2)から、家庭や学校の様々な生活場面で、全ての子どもが広い心をもって相手の失敗や過ちを受け止め、自分自身に対する快い感情を多く抱いていることが分かる。(3)(4)から、「けんかをしてきた」、「機嫌が悪い」といった際に広い心をもてないことが分かる。そのことから、誰もが心にゆとりがないときはあることだが、相手の立場や気持ちに立って考えるよさを十分に実感できるようにする必要があると考える。(5)(6)から、広い心をもつための心構えとして、5月に行った同様の調査と比べて、「みんなのためになる」、「自分と置き換える」という考えが広がりを見せ、自分と同じように他者を尊重しようとする見方等が育ってきていることが分かる。

この調査を踏まえ、本時では、自分と異なる意見や考えを相手の気持ちになって考えることの大切さを理解できるようにする。そのために、まず、学校生活において互いの異なる意見がぶつかり、口論につながる場面を提示する。その際、できなかった理由にあった「嫌だったから」、「自分のことしか考えていなかったから」を記入していた子どもを意図的に指名することで、誰にでもある望ましい実践を阻む心の弱さを想起させる。次に、広い心をもって相互に理解することの意義について考える際、「互いにいい気持ちになれる」、「みんなと仲よくなれる」など対他人、対社会へと考えを広げることができるようにする。そのことで、「相手の気持ちを考える（思いやり）」という本時の重点化を図る考えに結び付け、相手の立場や気持ちを考えることで、互いに理解し合える関係が築けることのよさに気付くことができるようにする。

4 資料について

(1) 資料のあらすじ

大王アレキスを招いてのサーカス初日、ブランコ乗りのサムは、団員のリーダーであるピエロの忠告を聞かず、約束の演技の時間を過ぎてしまう。ピエロは自己中心的な振る舞いをするサムに腹を立てていた。しかし、誰よりも真摯に演技に向き合っているサムの姿に気付いたピエロは、サムを受け入れた後、サーカス団の一員であることを論ず。そして、サーカス団のためにと互いに心を通わせる二人であった。

(2) 資料の分析・反応予想

場 面	分析（価値構造図より）	予想される子どもの反応
1 怒りをこらえながらサムの演技を見上げるピエロ 【心の弱さ】	a 自分本位な考え（自分は悪くない） b 衝動的な感情（腹が立って） c 狭量（相手が間違っている） d 思いやりの欠如（気遣う必要はない）	・ 時間を延ばすなど言ったのに。 ・ サムは自分勝手に腹が立つ。 ・ 自分だけ目立とうとしている。 ・ サムのことは信用できない。
2 心の中からサムを憎む気持ちが消えたピエロ 【意義、感動】	ア 自己の快感（対自） カ 他者との良好な関係（対他） キ 人間関係の向上（対社） ①思いやり ②理解 ③受容 ④置換 ⑤反省 ⑦多面的な思考	・ 自分の考えを伝えすぎりした。 ・ サムと仲のよい関係ができる。 ・ 今後互いに協力していこう。 ・ 相手の立場や気持ちを考えよう。 ・ 相手を認めて受け入れていこう。

この資料は、サムの身勝手な振る舞いに腹を立てたピエロが、必死に頑張るサムの姿に接することで、広い心や謙虚さを取り戻し、互いに認め合う関係になる話である。お互いの自分本位な考えがぶつかり合うことで、口論やけんかの原因につながる内容は、共感できると考える。また、団員たちをまとめるリーダーとしての役割と、王様の前で目立ちたいという思いで揺れるピエロの葛藤場面が明確であることから、子どもの意識を焦点化しやすい資料である。

今回、ピエロの心情の変化を自分との関わりの中で考えることで、自分と異なる意見や立場を謙虚に受け入れることの大切さに気付くことができるように、この資料を活用する。

5 指導に当たって

(1) 「自分事の問い」をもつための手立ての充実【研究内容1】

「気付く」過程では、「もっと互いに分かり合うための『大切にしたい考え』は何だろう。」という子どもの問題意識を引き出すために、思いや願いと実践の矛盾に気付くことができるようにする。そのために、昼休みの遊ぶ内容が原因で言い合いになっている学校の場面を提示し、「なぜ、言い合いになってしまったのかな。」と発問することで、実践を阻む要因を想起することができるようにする。その後、「本当はどうしたいですか。」と矛盾に気付かせる発問をし、ワークシートに自分のめあてを書くことで、切実感や必要感のある「自分事の問い」をもつことができるようにする。また、記述した自分のめあてを見取ることで、自己の内面を積極的に見つめられているか把握し、「見つめる」過程の指導に生かすことができるようにする。

(2) 「自分事の問い」の解決につながる「学び合い」の設定【研究内容2】

「見つめる」過程では、「もっと互いに分かり合うための大切な考えやその理由について自分の考えと友達の考えを比べ、自分の考えを広げたり深めたりしよう。」という目的と視点を明確にした「学び合い」を設定する。まず、資料と自分の経験を関係付けながら、自分の考えをワークシートに記入する。次に、その考えの中から特に大切な考えの一つを選び、短冊にまとめる。そして、スタンディングミーティングを行い、自他の考えを比べながら、多様な友達の考えに触れることができるようにする。その際、「もしも自分だったら」などの自分に置き換える思考語彙を子どもが使うことで、根拠や理由を自分の生活経験とつなげながら考えることができるようにする。そのような「学び合い」を通して、「やっぱり自分が考えていた『相手の気持ちを考える』ことは大切だったんだ。」（強固）、「友達の『相手を受け止めることも大事であるが、しっかりと自分の考えを伝えることも大事である』という考えの大切さに気付けた。」（付加・修正）など、「寛容・謙虚」に関する見方や考え方を広げたり深めたりすることができるようにする。

(3) 自己の変容を実感できる評価の在り方【研究内容3】

「深める」過程では、本時の学習を振り返り、「寛容・謙虚」に関する見方や考え方の変容を実感することができるようにする。そのために、自分のめあてと「大切にしたい考え」を矢印でつなぎ、自分のめあてに書いた心の弱さを見つめさせる。その後、互いに分かり合うための「大切にしたい考え」を書き、自分のめあてと「大切にしたい考え」を比較させる。そうすることで、授業開始時の考えと終了時の考えの変容に気付くことができるようにする。また、本時で見付け出した「大切にしたい考え」を今後の生活のどのような場面で生かしていきたいか具体的に記述することで、実践意欲を高めることができるようにする。

6 本 時

(1) 目 標 相手の気持ちを互いに理解しながら、広い心をもって自分と異なる意見や立場を大切にしようとする心情を育てる。

(2) 展 開 □ は教師の言葉掛け □ は予想される子どもの反応 ◆ は重点評価項目 ☆ はICT活用の留意点

過程 (分)	主な学習活動と予想される子どもの反応	教師の指導
<p>1 互いに自分の意見を譲らず、言い合いになっている場面について話し合う。</p> <p>気 付 く (6)</p>	<p>昼休みの遊ぶ内容について、なぜ二人は言い合いになってしまったかと思いませんか。</p> <p>自分の遊びをお互いに譲らないから、もともと互いに理解し合うためにはどんな考えが必要かな。</p> <p>自分の意見を通そうとすることが多いから、もともと互いに理解し合うためにはどんな考えが必要かな。</p> <p>もっとたがいがいいに分かり合うための「大切にしたい考え」は何だろう。</p>	<p>☆ 互いに自分の考えを譲らず、口論につながる原因を考えると、「寛容・謙虚」に関する問題意識を喚起することができるようにする。</p> <p>○ 実態調査を基に、心の弱さを想起した後、「本当はどうしたいの。」と発問することで、意識と行動の矛盾に気付き、自分の事として捉えることができるようにする。</p> <p>☆ 電子黒板で資料を視聴することで、資料のあらすじを共感的に捉えることができるようにする。また、資料の分量が多いため、事前読みをさせておく。</p>
<p>2 資料「プランコ乗りとピエロ」を視聴し、ピエロの気持ちを中心に、「寛容・謙虚」に関わる生き方について話し合う。</p> <p>(1) 込み上げる怒りをこらえるピエロの気持ちについて話し合う。</p> <p>約束を守ろうとしないサムを見上げるピエロはどんなことを考えていたでしょうか。</p> <p>やっぱ約束を破ったな。 ・ 許さないぞ。</p> <p>自分ばかり王様の前で目立ちやがって。 ・ 自分がリーダーであるのに悔しい。</p> <p>(2) 心の中からサムを憎む気持ちが消えたピエロの気持ちについて話し合う。</p> <p>なぜ、ピエロの心の中からサムを憎む気持ちが消えたのですか。</p> <p>懸命に頑張っているサムの演技を見たから。 ・ 目立ちたいと思う自分に気付いたから。</p> <p>サーカスを盛り上げるため必死だったから。 ・ 二人で協力すべきだと思えたから。</p> <p>(3) 互いに分かり合うための大切な考えについて、自分の経験と重ねながら話し合う。【学び合い】</p> <p>互いに分かり合うための大切な考えを比べてみましょう。</p> <p>「互いに認め合う」ことが大切だと思います。友達から認められるとうれしいからです。</p> <p>「相手の気持ちを考える」ことが大切だと思います。なぜかという、気持ちを聞くことで相手を理解しようと思えるからです。</p> <p>「相手のことを互いに思いやる」ことが大切です。理由は、協力し仲よくなれるからです。</p> <p>「自分の考えを素直に伝える」ことも大切だと思います。理由は、お互いに納得するために我慢したままではいけないからです。</p>	<p>資料「プランコ乗りとピエロ」を視聴し、ピエロの気持ちを中心に、「寛容・謙虚」に関わる生き方について話し合う。</p> <p>(1) 込み上げる怒りをこらえるピエロの気持ちについて話し合う。</p> <p>約束を守ろうとしないサムを見上げるピエロはどんなことを考えていたでしょうか。</p> <p>やっぱ約束を破ったな。 ・ 許さないぞ。</p> <p>自分ばかり王様の前で目立ちやがって。 ・ 自分がリーダーであるのに悔しい。</p> <p>(2) 心の中からサムを憎む気持ちが消えたピエロの気持ちについて話し合う。</p> <p>なぜ、ピエロの心の中からサムを憎む気持ちが消えたのですか。</p> <p>懸命に頑張っているサムの演技を見たから。 ・ 目立ちたいと思う自分に気付いたから。</p> <p>サーカスを盛り上げるため必死だったから。 ・ 二人で協力すべきだと思えたから。</p> <p>(3) 互いに分かり合うための大切な考えについて、自分の経験と重ねながら話し合う。【学び合い】</p> <p>互いに分かり合うための大切な考えを比べてみましょう。</p> <p>「互いに認め合う」ことが大切だと思います。友達から認められるとうれしいからです。</p> <p>「相手の気持ちを考える」ことが大切だと思います。なぜかという、気持ちを聞くことで相手を理解しようと思えるからです。</p> <p>「相手のことを互いに思いやる」ことが大切です。理由は、協力し仲よくなれるからです。</p> <p>「自分の考えを素直に伝える」ことも大切だと思います。理由は、お互いに納得するために我慢したままではいけないからです。</p>	<p>○ カーテンの隙間からサムを見上げているピエロの気持ちを考えることで、サムに対する負の心について自我関与させ、人間理解を深めることができるようにする。</p> <p>○ 「自分だっただらどうしますか。」と発問することで、資料の人物の心情や判断などを見つめ、ねらいとすると道徳的価値について深く考えることができるようにする。</p> <p>○ 自分の考えを表出した短冊を基に、スタンディングミーティングを行うことで、友達との考えから相互理解に関わる多様な見方や考え方に気付くことができるようする。</p> <p>○ 自分のためあてと「大切にしたい考え」を比較することで、自己の考えの変容を実感できるようにする。</p>
<p>3 本時を振り返って自分の見方や考え方についての変容を見つめ、互いに分かり合うための「大切にしたい考え」と生活を結び付ける。【自己評価】</p> <p>深 め る (9)</p>	<p>私は、「相手の気持ちを考える」という考えを友達と意見が対立したときに大事にしたいです。</p>	<p>◆ 互いに分かり合うための「大切にしたい考え」を広げたり深めたりしているか。</p> <p>【発言、観察、ワークシートの記述】</p> <p>☆ 「私たちの道徳」の資料を電子黒板に提示し、互いに理解し合うことのよさを実感することで、実践意欲を高めることができるようにする。</p>
<p>4 資料「私たちの道徳」を視聴し、互いに理解し合うことの大切さについて考える。</p> <p>高 め る (3)</p>	<p>資料「私たちの道徳」を視聴し、互いに理解し合うことの大切さについて考える。</p>	